

## 日光街道を歩こう会 (OP-5 粕壁宿)

日時：令和 1 年 11 月 8 日 (金) 8:35 集合

集合場所：西武線所沢駅

参加者：14 名、天候：晴れ

見学場所：コース全長約 約 5.5km

所沢駅⇒秋津・新秋津⇒南越谷・新越谷⇒春日部駅⇒春日部市郷土資料館⇒八坂神社⇒東八幡神社⇒東陽寺⇒碓神社⇒道標⇒古利根公園橋⇒山中千住観音堂⇒問屋場跡⇒永島庄兵衛商店⇒最勝院⇒成就院⇒徳寿庵⇒春日部駅⇒新越谷・南越谷⇒新秋津経由・所沢

### 山本さんのコメント

日光街道は千住、草加、越谷、粕壁と宿場町だけを探訪してきました。

次の杉戸宿は見るべきものが少ない。その次の幸手宿は花見で既に行っている。その先は段々遠くなるので日光街道の宿場歩きは今回で終了します。参加して頂いた皆様、ありがとうございます。

なお、日光街道終点の日光に行きたいとの要望があり、今市から日光まで杉並木の中を歩く企画を一泊で行きたいと思っているのですが、どなたか皆で泊まれる比較的安価な宿があったら紹介して下さい。

最後に日光街道について、トリビアを一つ

日光街道は将軍が日光東照宮に行くための道です。秀忠、家光は東照宮に何度か行っています。家光は日光に祀られているので、その子 4 代家綱も行っています。しかしその後は 8 代吉宗、10 代家治、12 代家慶しか行っていない。歴代将軍は皆行くものと思ってましたよね。

### 参加者の方のコメント

風もなく穏やかな小春日和の陽気の下、日光街道粕壁宿の史跡めぐりを楽しみました。春日部市郷土資料館をかわきりに日光街道沿いの神社、寺社、商家、本陣跡、脇本陣跡、高札場、などの名所旧跡をたどりながら当時の人々の生活や往還の様子を思い浮かべました。途中、古利根公園橋（古利根川にかかる橋のたもと）にて小休止、いつものおしゃべりをしながらのお菓子タイムで、女性陣のおもてなしを受け、大満足！その後は、お昼の「徳寿庵」に向けてもうひと踏ん張り。思い思いの食事に舌鼓を打ち、帰途に就きました。今日も充実した一日をありがとうございました。

### 参加者の方のコメント

参加の皆様お世話様でした。

埼玉県に在住していて初めて春日部駅に降り立ちました。春日部は家具の街、クレヨンしんちゃんの街程度しか知らなかったもので、粕壁との違いも分かり、意義深い会でした。

日光街道の重要な宿場町。古くからの寺社、白壁倉庫、古利根川、千住馬車鉄道なども当時の街道の重要度を示すモノと改めて理解出来ました。

### 参加者の方のコメント

粕壁宿で私たちが通った道幅が広くきれいだったのでとても歩きやすかったです。

最勝院では春日部重行公の墳墓を探しましたが見つけられませんでした。

その庭で

## 殿眠る寺にひともと白き萩

### 参加者の方のコメント

春日部と言えば私の脳裏に浮かぶのは、高校女子バレーボール国体埼玉予選で強豪春日部共栄高校を孫のサーブで逆転優勝して国体に出場できた場面です。(皆様にはお耳汚しで済みません)

春日部市は道路整備が行き届き閑疎でとても親子喧嘩する企業がある町には思えませんでした。

八幡様は応神天皇が神主と言いますと、反応の速さは流石「ところ会」で 楽しい会話が出来ました(中国史の先生に教わりました)。

お天気に恵まれ無事に帰れて秋津では 4 人各自一合の美酒に酔い お仲間とは有り難いものと感謝しています。

今回で今年のオプション行事は終了しました。11・12 月の例会が残るのみとなりました。会員の皆さんの高齢化に伴い歩行距離を短くするようにコースを設定しています。残り 2 回の例会もトラブルを起こさないよう気を付けましょう。 居田 記



古利根公園橋にて